

各ワーキンググループ等の今後の進め方（案）

中間貯蔵除去土壌等の減容・再生利用技術開発戦略検討会

スケジュール：・秋頃 第15回開催
・冬頃 第16回開催

環境回復検討会

各WG等	<p>CT コミュニケーション 推進チーム</p> <p>※再生利用や最終処分に関する理解醸成活動について検討</p>	<p>再生利用WG 中間貯蔵施設における 除去土壌等の再生利用方策検討 ワーキンググループ</p> <p>※再生資材化した除去土壌を安全に 利用する方策について検討</p>	<p>技術WG 減容化技術等検討 ワーキンググループ</p> <p>※減容化・最終処分に関する技術の評価 や技術の組み合わせ等の検討</p>	<p>除去土壌の 処分に関する 検討チーム</p> <p>※福島県外の除去土壌の埋立処分実施 方法についての検討</p>
<p>検討項目</p>	<ul style="list-style-type: none"> 次世代、現役世代、自治体、メディア、海外等の各主体を対象とした理解醸成活動や福島県内も含めた情報共有の進め方の検討 その際、具体的な方法として、例えば、以下のツールについて活用・強化策を検討 <ul style="list-style-type: none"> ➢ SNS等も活用した情報発信 ➢ 全国各地での対話に向けた方策（対話フォーラム、小規模な車座等） ➢ 現場公開のより効果的な方策（飯舘村長泥地区、中間貯蔵施設における現地見学会等） ➢ 展示やイベント等での情報発信 	<ul style="list-style-type: none"> 実証事業の技術的課題の抽出、対応策の検討 福島県内実証事業結果を踏まえ、再生利用基準・手引きの検討 	<p>○技術開発</p> <ul style="list-style-type: none"> これまでの技術実証フィールド等での減容化・安定化等に係る技術開発の技術実証の進捗整理、評価（コスト含む） 減容化・再生利用・最終処分に適用可能な技術、技術の組み合わせ 今後更に実施する技術実証項目の抽出（減容化による生成物の再生利用に係る技術的検討を含む）、進め方の検討 <p>○最終処分</p> <ul style="list-style-type: none"> 放射能濃度毎の除去土壌量（推計）の検討 最終処分、再生利用の見込み量の検討（減容化、安定化処理も考慮） 最終処分に関する放射線安全性評価（運搬時・埋立作業時・維持管理時） 最終処分場の構造、必要面積の検討 中間貯蔵除去土壌等について、除去土壌の処分に関する検討チームでの検討状況も踏まえつつ、最終処分に係る埋立処分基準の検討 最終処分、再生利用を踏まえたトータルコストの検討 	<ul style="list-style-type: none"> 福島県外の除去土壌について、埋立実証事業等の結果を踏まえ、埋立処分基準の検討
<p>令和五年 スケジュール (案)</p>	<p>スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏頃 第7回開催 引き続き検討 	<p>スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> 夏頃 第3回開催 引き続き検討 	<p>スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> 春頃 第3回開催 夏～秋頃 第4回開催 引き続き検討 	<p>※ 最終処分地に係る調査検討の進め方等については、どのような検討の場で検討するかも含め、議論の進め方について今後検討する。</p>